

緊急走行に

ご協力を

緊急自動車(救急車や消防車など)は、命を救うため、一刻を争う現場へ向かっています。次の点に注意して進路を譲ってください。

●緊急自動車に遭遇した際の三つの運転ルール

- ・「交差点内」で停車しない
- ・「交差点付近」では道路の左側に寄って一時停止する
- ・「それ以外の場所」では、道路の左側に寄る



●緊急自動車接近時のお願い

- ・ハザードランプを使用する
- ・緊急自動車や後続の一般車両への合図となり、事故防止につながります
- ・十分な車間距離を取り、無理な追い越しを避ける

消防署警防課 (64・48998)



安全への取り組み

消防署では、安全を最優先に、次の点に注意して緊急走行しています。ご理解とご協力をお願いします。

- ・周囲の車両に早く気付いてもらえるよう、サイレン、赤色警光灯、前照灯の点灯、ハイビームとロービームの切り替えを行います
- ・搬送される人の症状や負担を考慮し、段差での速度調整や交差点付近での減速を行います
- ・安全に走行できるように、マイクで注意を呼び掛けながら走行します



3月20日(金)～26日(木)は春の火災予防運動週間 急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。寒さが残り、暖房機器を使用する日が続くため、火の取り扱いには十分な注意が必要です。一人一人が火災予防を心掛けて、尊い命と大切な財産を守りましょう。

住宅用火災警報器の定期点検を

住宅用火災警報器は、火災を早期に知らせる重要な機器です。いざというときに確実に作動するように、定期的な点検と適切な維持管理を行いましょ。

●住宅用火災警報器の点検方法

- ・点検ボタンを押すか、点検ひもを引っ張る
- ・反応がない場合や火災警報以外の警報が鳴った場合は、故障か電池切れが考えられるため、機器か電池を交換する
- ※年2回以上の作動確認を推奨します
- ※設置後10年を経過している場合は、本体を交換しましょう



定期的に点検しよう
安心だね

地震による電気火災への備えを

地震による火災の約6割は、電気が原因で発生しています。地震の揺れによる設備の破損や、停電復旧時に発生する通電火災も多く発生しています。

地震後の火災を防ぐため、日頃からの備えを確認しましょう。

●地震火災対策のポイント

- ・家具を金具や突っ張り棒などで固定し、転倒を防止する
- ・地震直後や停電中は、電気器具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ・避難する際はブレーカーを落とす

●地震火災対策には「感震ブレーカー」が効果的

感震ブレーカーとは、地震の強い揺れを感じると自動的にブレーカーを落とし、電気を遮断する装置です。地震後に発生する通電火災を防ぐために、感震ブレーカーを設置しましょう。



詳しくはこちら

消防署予防課 (64・48999)

かかりつけ医を持ちましょう



もしものとき、安心して医療を受けるために、自分に合ったかかりつけ医を探しておきましょう。

かかりつけ医とは？

健康に関することを何でも相談でき、必要なときは専門医療機関を紹介してくれる、身近で頼りになる医師のことです。

メリット

①健康状態を知ってもらえる

継続的に同じ医師に診てもらうことで、体質やアレルギー、生活習慣、これまでにかかった病気や出やすい症状などを把握してもらえます。

②専門医療機関への紹介がスムーズ

専門的な検査や治療が必要となった場合は、症状に適した専門医療機関を紹介してもらえます。

かかりつけ医からの紹介状があれば、スムーズに受診でき、的確に早く対処すること

ができます。

また、一定規模以上の病院を紹介状なしで受診した場合にかかる初診時の特別料金(医科7700円・1月時点)が不要になるメリットもあります。

③病気の予防や早期発見、早期治療

口頃の状態をよく知っているかかりつけ医であれば、ちょっとした体調の変化にも気づきやすいための、病気の予防や早期発見、早期治療につながります。

探し方

定期的に通院している、投薬を受けている、風邪をひいたときに受診する医療機関がある人は、その医師がかかりつけ医といえるでしょう。

通院の機会がない人は、健康診断や予防接種を受ける際に、「相談がしやすいか」「質問がしやすいか」「説明が分かりやすいか」といった点を参考に選ぶのがお勧めです。

健康長寿課

☎65・7333(3)



知っていますか？

医療費節約につながる薬の選択肢

市民生活・統計課 ☎64・4810

●リフィル処方箋

症状が安定していて、通院の必要がないと医師が判断した場合に利用できる特別な処方箋です。

最大3回まで繰り返し使うことができ、2、3回目は診察なしで、直接薬局から薬を受け取れます。通院回数が減ることで、時間的、経済的な負担の軽減につながります。



診察なしで薬を受け取れる

●バイオシミラー

細胞や微生物などを利用して作られる「バイオ医薬品」は、がんやリウマチ、糖尿病など幅広い病気の治療に使われています。

「バイオシミラー(バイオ後続品)」は、先行のバイオ医薬品と同等の効果や安全性が得られるよう開発された薬で、先行品と同等の有効性と安全性が国の審査で確認されています。

先行品より価格が低いため、医療費の負担軽減につながります。



成分や効果はほぼ同じ

使用を希望する場合は、医師や薬剤師に相談してください。

白山ユネスコエコパーク・リレーシンポジウム in 大野市

鳥獣害のその先へ

～地域の中でどう生かすか～



クマやイノシシなどの野生鳥獣による被害が全国各地で増加し、白山周辺地域でも、人の暮らしや地域活動に影響を及ぼしています。

本シンポジウムでは、鳥獣害の現状や背景、猟友会活動への理解促進と担い手の確保、鳥獣を地域資源として活用しビジネス化につなげる取り組みの可能性について考えます。

日時 3月15日 午前9時30分～正午

場所 結とぴあ

内容 ・白山ユネスコエコパークの理念紹介

- ・講演「人と野生動物：これからの付き合い方を考える」
- ・講演「猟師は里山の保全者だ！」
- ・座談会「鳥獣害の「いま」と「これから」-猟友会の本音トークから考える-」
- ・ジビエ試食を交えた交流タイム

講師 東京大学大学院 北川真紀さん、郡上里山株式

会社(猪鹿庁) 興膳健太さん、県猟友会大野支部(青年部)、ジビエ加工施設の関係者など

定員 50人(先着)

参加料 無料

申込方法 専用フォームで申し込む

申込締切 3月12日 午後5時

問 観光交流課 (☎64・4817)



▲申し込みはこちら

星がよく見えるひみつ

ひかりとでんぱの体験教室

with 星のまち鑑賞会

照明は私たちの生活に欠かせませんが、使い方によって星空の見え方に影響を与えることがあります。この教室では、光の性質を体験しながら、星にも人にも優しい照明の使い方を学びます。

アンテナを使った体験を通して、「光」だけでなく「電波」でも星空を観測できる世界をのぞいてみませんか。

教室の後には、「星のまち鑑賞会」と連携した星空観望会も開催します。

内容

- ・照明の光による星の見え方の変化を観察しよう
- ・簡易分光器を工作し、光の性質を調べてみよう
- ・天の川からの「電波」をキャッチしてみよう

日時 3月19日 午後7時～8時(星空観望会は午後8時～9時)

場所 結とぴあ

講師 福井工業大学 工学部電気電子情報工学科
教授 中城智之さん

対象 小学生以上の市民(小学生は保護者同伴)

定員 20組(先着) ※星空観望会は定員なし

参加料 無料

申込方法 専用フォームで申し込む

申込締切 3月17日 午後5時

その他 雨天時は星空観望会の代わりに
星空動画の上映や星の話をしませ

問 観光交流課 (☎64・4817)



▲申し込みはこちら

日本のさくら名所百選

岩倉市の桜を見に行こう

友好交流市の愛知県岩倉市で開催される「岩倉桜まつり」へ市民バスを運行します。

岩倉市内を流れる五条川沿いに約1400本の桜が一斉に開花し、美しいアーチを描きます。まつり会場内の広場や五条川沿いには、屋台や飲食コーナーなどが多数出店します。

日時 4月4日 午前8時30分出発、午後5時30分帰着予定

発着場所 市役所 ※和泉地区住民は道の駅九頭竜も可

参加料 2000円(座席を使わない乳児は無料。当日集金)

対象 市民(小学生以下は保護者同伴)

定員 120人(応募多数の場合は抽選)

申込方法 専用フォームかはがきで申し込む

【はがきで申し込む場合】

- ・「岩倉桜まつりバス申込」と書き、参加希望者全員の、
①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号⑥道の駅九頭竜で乗車する人はその旨を記載
- ・はがき1枚で4人まで申し込み可能

申込締切 3月10日 必着

その他 昼食や施設利用などの費用は各自負担

☎ 秘書広報室 (☎64・4825)

〒912-8666(住所は書かなくても届く)



◀申し込みはこちら



COCONOアートプレイス 8周年記念イベント

ハッピーバースデー COCONO

COCONOアートプレイスの開館8周年を記念し、周年イベントを開催します。
みんなでCOCONOの誕生日をお祝いしましょう。

日時 3月20日 春分の日 午前10時～午後3時

場所 COCONOアートプレイス

内容 ・誰でも参加できる「まちなかステージ」

・工作ワークショップ

・当日限定の特別ランチの販売

その他 当日は開館記念日のためCOCONOアートプレイスの観覧料が無料です。開催中の企画展「前田謙利展」も合わせて楽しんでください

◆まちなかステージの出演者募集

まちなかステージで、あなたの表現を披露しませんか。大道芸やアコースティックライブ、お笑いなどジャンルは問いません。気軽に参加してください。

申込方法 電話で申し込む

申込締切 3月17日 必着

☎ COCONOアートプレイス
(☎64・4848)



軽自動車の廃車・名義変更は 3月31日(火)までに

軽自動車税は、毎年4月1日に登録されている車両の所有者(使用者)に課税されます。廃車や名義変更がある場合は、3月31日(火)までに手続きを済ませてください。



「小型特殊」の登録は 済んでいますか？

小型特殊自動車は、公道を走らない場合でも、所有していれば登録が必要です。ナンバープレートが付いていない場合は、速やかに税務課で交付を受けてください。

●小型特殊自動車の例

- ・農耕用車両(乗用田植機やトラクター、コンバインなど)
- ・土木作業車両(フォークリフトやホイールローダーなど)

「原付」「小型特殊」の 登録はオンラインで

原動機付自転車と小型特殊自動車の廃車や名義変更など、一部の登録手続きは県電子申請システムから申請できます。

税務課 (64・4811)



車種と手続き

車種	手続き窓口	必要なもの
軽自動車(三輪・四輪) ※福井ナンバー	最寄りの販売店か 軽自動車検査協会	販売店などで確認してください
125cc超のバイク ※福井ナンバー	最寄りの販売店か 運輸局	
・原動機付自転車 (125cc以下の車両) ・小型特殊自動車 (トラクター、フォークリフトなど) ※大野市ナンバー	税務課(市役所 1階 ⑤番窓口)	廃車 ナンバープレート ※紛失時は1枚100円の弁償金が必要 名義変更 販売・譲渡証明書、自賠責保険証明書

3月の議会日程

第449回市議会定例会の日程は次の通りです。本会議の開会時間は、いずれも午前10時を予定していますが、遅れる場合もあります。

議会事務局 (64・4830)



▲本会議のライブ配信はこちら



▲過去の本会議動画はこちら

議会日程	審議などの内容
3月2日(月)午前10時	本会議(代表質問、一般質問)
3日(火)午前10時	本会議(一般質問)
4日(水)午前10時	本会議(一般質問、予算特別委員長報告・質疑・討論・採決)
5日(木)午前10時	くらし産業常任委員会・予算特別委員会分科会
6日(金)午前10時	くらし産業常任委員会・予算特別委員会分科会
9日(月)午前10時	総文厚生常任委員会・予算特別委員会分科会
10日(火)午前10時	総文厚生常任委員会・予算特別委員会分科会
13日(金)午前10時 午後1時	中部縦貫自動車道等交通対策特別委員会 こども政策・公共施設等改革特別委員会
16日(月)午後1時	予算特別委員会
24日(火)午前10時	本会議(各委員長報告・質疑・討論・採決)

※日程は変更になる場合があります

越前大野名水マラソン大会 ボランティア募集

第62回越前大野名水マラソンのボランティアスタッフを募集します。協力いただいた人には、大会オリジナルタオルをプレゼントします。

活動日時 5月24日(日)午前6時30分～正午ごろ ※業務内容によって集合時間と終了時間が異なります

内容 手荷物預かり、走路員、スタート・ゴール誘導、給水ポイント運営、会場案内

対象 中学生以上

申込方法 エキサイト広場にある申込書に必要事項を記入し、持参か郵送、ファクス、メールで提出か、専用フォームで申し込む

申込締切 4月14日(火)必着

☎ スポーツ推進課

☎ 65・5592 FAX66・6308

〒912-0044 桜塚町601

(エキサイト広場内)

電子メール sports@city.fukui-
on.org.jp

オリジナルタオル
プレゼント



▲申し込みはこちら



交通災害共済に加入しませんか

交通災害共済に加入すると、国内で乗り物の事故で死傷したときに見舞金が支給されます。対象となる乗り物は、自動車やバイク、自転車、電車、船、飛行機、道路上で使用中の身体障がい者用車いすなどです。

受付開始日 3月2日(日)

共済期間 4月1日(火)～令和9年3月31日(火) ※途中加入の場合は、掛け金納入の翌日から

共済掛け金 1人500円(年額)

申込方法 加入申込書に必要事項を記入の上、掛け金を納入する

※加入申込書は、市から郵送または区長を通じて配布します

※掛け金とともに区長が取りまとめる場合があります

納入先 次のいずれかの窓口で納入

・市民生活・統計課(市役所1階④番窓)

・和泉地域交流センター

・福井銀行(県内店舗のみ。10月末まで)

・福井県農業協同組合(大野支店のみ。本年3月末まで)

その他 災害見舞金の請求期間は、災害を受けた日から2年間です。請求方法など詳しくは問い合わせください

☎ 市民生活・統計課

☎ 64・4831



事業者向け 省エネ補助金活用セミナー

事業者向けに、国・県・市の省エネ補助制度を紹介し、設備投資の負担を軽減して経営効率化やコスト削減を進めるセミナーを開催します。

日時 3月17日(火)午後6時30分～8時

場所 結とぴあ

内容 ①国・県の補助金、省エネ診断の新年度スケジュール、補助金の活用事例など(講師：(一社)ふくいエネルギーマネジメント協会会員)

②市の補助金(講師：市職員)

対象 市内に在住か市内事業所に勤めている人

定員 30人(先着)

受講料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込締切 3月13日(金)

☎ 環境・水循環課

☎ 64・4828



▲申し込みはこちら



国民健康保険加入者の皆さんへ 交通事故などでけがをしたときは届け出を

交通事故やけんかなどの第三者の行為によってけがや病気になったとき、治療費は加害者が負担することが原則ですが、国民健康保険を使って治療を受けることもできます。その場合は、必ず市に「第三者行為による傷病届」を提出してください。

国民健康保険で治療を受けた場合、加害者が負担すべき治療費を国民健康保険が一時的に立て替え、後日加害者に請求することになります。

ただし、加害者から治療費を受け取っている場合や、示談をしている場合は、国民健康保険による給付が受けられなくなることがあります。

●**第三者の加害行為によるけがや病気の例**

・交通事故やけんかによるけが、人同士の接触事故

・他人の犬や猫にかまれたけが

・食中毒 など

☎ 市民生活・統計課

☎ 64・4810





学び直して、仕事も生活もアップデート！

職業訓練・学び直し講座

共通事項

申込方法 専用フォームから申し込む
申込開始 3月5日(困)午前9時～
注意事項 各講座の申込締切後のキャンセルは、
受講料がかかります
☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



▲申し込みはこちら

無敵のExcelテクニック

いつものExcel作業を、より速く、よりミスなく、より分かりやすくする仕事術を学びます。

日時 4月16日～7月2日の(困)(全12回)午後7時～9時

場所 eプレイスおおの

講師 木村ゆかりさん

受講料 2万1600円(テキスト代別1760円)

対象 Excelを職場で効率的に使用したい人

定員 6人(先着)

申込締切 4月1日(困)

F P 2級受験対策セミナー

F P 3級で学んだ内容を、さらに深く学びます。

日時 4月18日、5月9日、16日、23日、30日、6月13日、20日、27日、7月11日、25日(いずれも(困)(全10回)午後1時～4時

場所 生涯学習センター

講師 とみた早苗さん

受講料 2万6000円(テキスト代別4400円)

対象 F P 3級合格者

定員 5人(先着)

申込締切 4月2日(困)

韓国語を学ぼう！ 【4～12月：年間講座】

「話す、聞く、読む、書く」を李ウンジョン先生と一緒に楽しく学びましょう。

日時 【1期】4月18日～6月20日の(困)【2、3期】日程は1期の開講日にお知らせします(全30回)午前10時～11時30分

場所 生涯学習センター

講師 李ウンジョンさん

受講料 各期 1万1000円(1期のみテキスト代別 2200円)

対象 基礎からしっかり学ぶ意欲があり、全期参加できる人

定員 5人(先着)

申込締切 4月2日(困)

その他 募集は今期のみで、途中参加不可

楽しく学ぶ スマホで生成AIデビュー

生成AIを相棒に、新しいことに挑戦しましょう。

日時 5月12日(困)、19日(困)、26日(困)(全3回)午後7時～9時

場所 eプレイスおおの

講師 栗下聖史さん

受講料 3600円(テキスト代別1760円)

対象 60～70代で、スマートフォンを利用している人

定員 6人(先着)

申込締切 4月23日(困)

漢方セルフケア検定研修

日本古来の伝統医学である漢方を学び、セルフケアや健康増進に活用しましょう。

日時 5月23日(困)、30日(困)(全2回)午後1時～4時

場所 生涯学習センター

講師 森康子さん

受講料 1万6500円(合格証書発行手数料別2200円)

対象 両日参加できる人

定員 5人(先着)

申込締切 5月7日(困)

Canvaで動画編集しよう！

無料テンプレートを使って、動画編集を体験します。

日時 6月5日(金)、12日(金)(全2回)午後7時～9時

場所 eプレイスおおの

講師 齊藤裕介さん

受講料 2800円

対象 両日参加できる人

定員 6人(先着)

申込締切 5月21日(困)

ウェルビーイング経営セミナー

企業の意識改革として、ウェルビーイングを取り入れた施策と効果を学び、実践につなげます。

日時 6月16日(困)午後1時～4時

場所 生涯学習センター

講師 加藤裕美さん

受講料 2600円

対象 経営者、職場の部門責任者

定員 6人(先着)

申込締切 6月1日(困)

広報おおの 読者アンケート 結果発表



令和7年12月に広報おおのに関するアンケートを実施し、153人から回答を得ました。ご協力ありがとうございました。結果を一部抜粋してお知らせします。

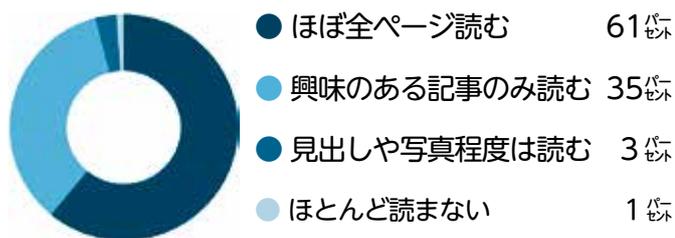
いただいた意見は、今後の広報活動をはじめ、行政運営に生かしていきます。詳しい結果はホームページをご覧ください。

☎ 秘書広報室 (☎64・4825)

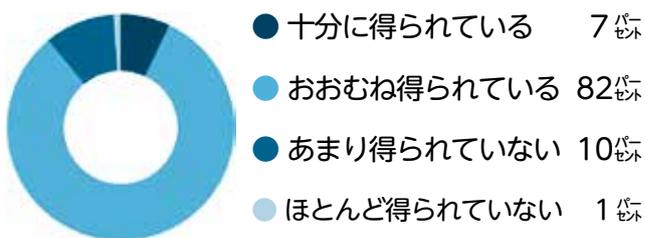
詳しくはこちら▶



Q 1 広報おおのをどれくらい読んでいますか



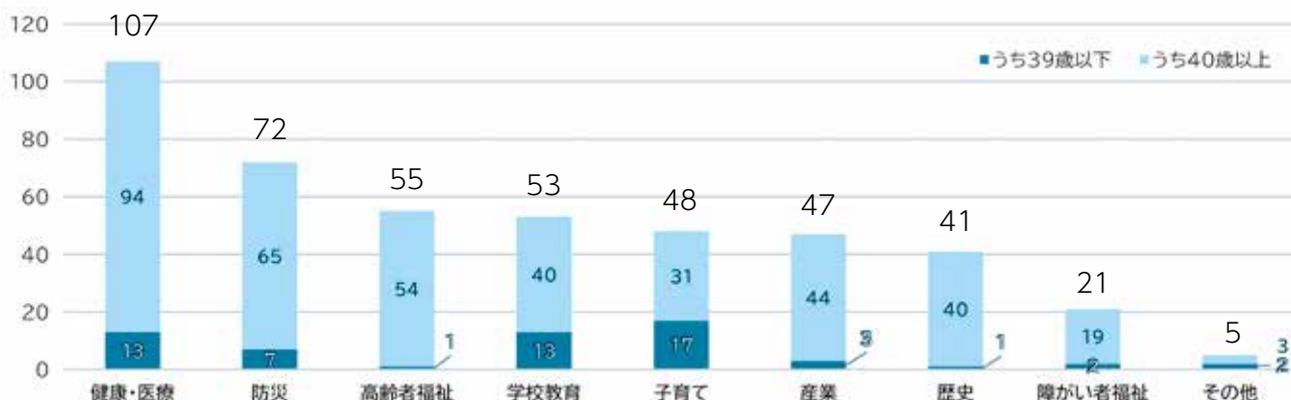
Q 2 広報おおので知りたい情報を得られていますか



Q 3 紙面全体の印象はどうですか

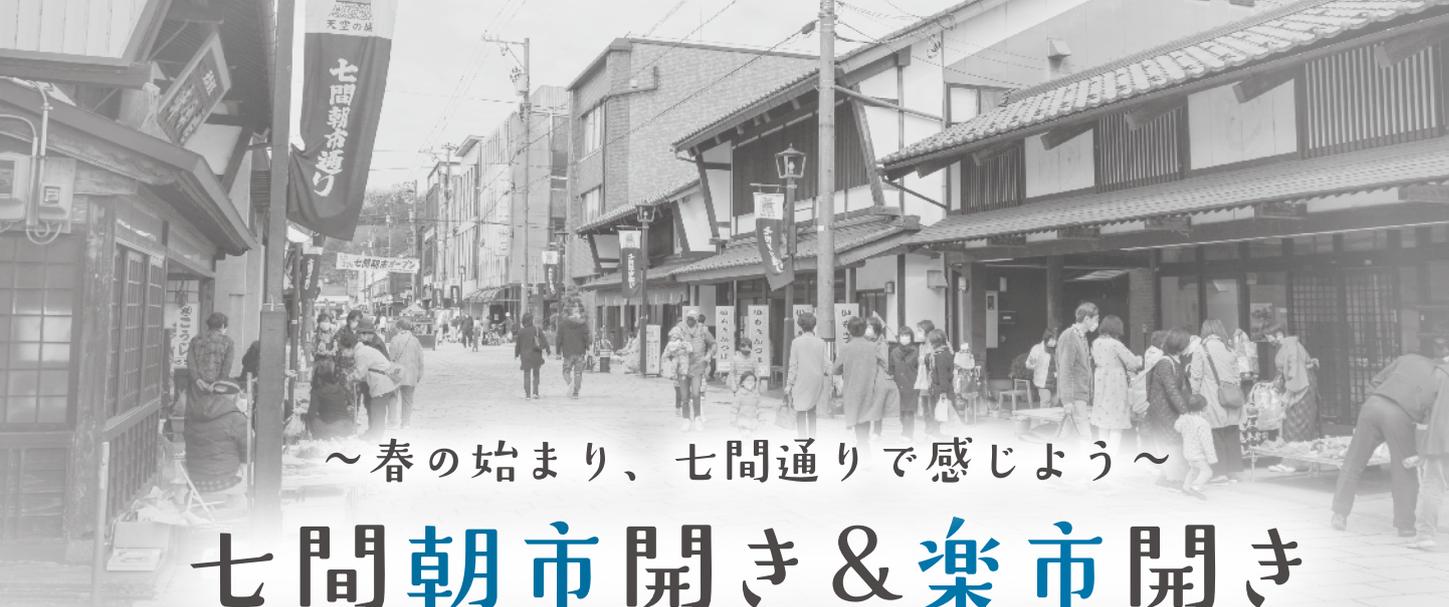
- ◆文字の大きさ 見やすい：52% 普通：47% 見にくい：1%
- ◆文章表現 分かりやすい：55% 普通：45% 分かりにくい：0%
- ◆イラストや写真 多い：3% ちょうど良い：90% 少ない：7%

Q 4 関心のある分野は



Q 5 その他自由意見 ※一部集約

- ・表紙の写真を毎月楽しみにしている
- ・特集に読みごたえがあり楽しみにしている
- ・以前よりカラーのページが増え、読みやすく感じる
- ・市民参加型で作り上げる広報紙になってほしい
- ・市民の表現の場として、表紙の写真を毎月公募してみてはどうか
- ・各地区のおすすめスポットやお店、地域の特性などの特集ページがあるとうれしい
- ・イベント情報をたくさん掲載してほしい
- ・まちづくりや町おこし、地元で特色ある活動をしている人をもっと紹介してほしい
- ・福祉施設の紹介や活動、運営状況の情報を掲載してほしい
- ・脳トレ問題があると良い
- ・資源節約や経費削減の観点から紙媒体に変わる対応を期待したい



～春の始まり、七間通りで感じよう～

七間朝市開き&楽市開き

厳しい冬を終え、越前大野に春の訪れを告げる「七間朝市」が今年も開幕します。新鮮な野菜や花など自然の恵みが並び、七間通りが多くの人でにぎわいます。

クラフト雑貨やキッチンカーが並ぶ「七間楽市」も同日開催します。春の始まりを七間通りで楽しんでください。

日時 3月20日(土)春分の日

【朝市】午前7時～11時(午前9時～オープニング式典)

【楽市】午前8時～午後3時

場所 七間通り

その他 荒天が予想される場合、中止となることがあります

問 越前大野七間朝市振興協議会 事務局
(☎69・9520) ※平日の午前中のみ

イベント・催し

ビュークリーンおくえつの裏側、見学しませんか？

普段は立ち入ることができない、ビュークリーンおくえつのごみ処理の過程を見学しませんか。見学会の最後には「分別マイスター」の認定証とバッジを進呈します。

日時 3月18日(木)午後2時～3時30分

場所 ビュークリーンおくえつ

内容 施設説明、ごみの行方の紹介、ごみ分別体験、ごみ処理施設とリサイクル施設の見学

対象 小学5年生以上の市民

定員 10人(先着)

参加料 無料

持ち物 飲み物、筆記用具

服装 長袖、長ズボン、歩きやすい靴、軍手、不織布マスク

申込方法 参加者全員の氏名、住所、電話番号を記載し、電話か電子メールで申し込む

申込締切 3月11日(木)午後5時

問 環境・水循環課 (☎64・4828)

電子メール kankyoo@city.fukui-ono.lg.jp

lg.jp

みんスポクラブ 市民合同レクリエーション

みんスポクラブが、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション大会を開催します。メニュー体験スタンプラリーでは、さまざまなスポーツ体験をした人に景品を贈呈します。ぜひ遊びに来てください。

月日 3月28日(土)

時間 午前9時30分～午後1時(午前9時受け付け開始)

場所 学びの里「めいりん」

内容 参加者同士のレクリエーション交流会、メニュー体験スタンプラリー、お楽しみ抽選会

対象 市民(未就学児は保護者同伴)

参加料 無料

持ち物 内履き、飲み物など

申込方法 エキサイト広場とB&G海洋センターに置いてある申込書に必要事項を記入し申し込む(当日の申し込みも可)

問 みんスポクラブ (☎66・1990)
スポーツ推進課 (☎65・5592)



▲申し込みはこちら



教室・講座

イトヨの里市民講座2026

県内の希少な淡水魚の生態や生きる環境について知識を深めませんか。基調講演のほか、「イトヨ守り隊」の隊員が1年間の活動の実績を発表します。

日時 3月8日(日)午後1時30分～3時30分(午後1時受け付け開始)

場所 本願清水イトヨの里

テーマ 未来へつなごう 福井の淡水魚たち ～多様性と地域環境～

講師 ・県立大学海洋生物資源学部先端増養殖科学科 教授 田原大輔さん

・龍谷大学生物多様性科学研究センター博士研究員 伊藤玄さん

対象 市民

定員 50人(先着)

受講料 無料

申込方法 住所、氏名、電話番号を添えて電話か電子メール、専用フォームで申し込む

申込締切 3月4日(日)

問 本願清水イトヨの里

(☎65・5104)

電子メール itoyo@

city.fukui-ono.jp



▲申し込みはこちら

お知らせ

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 3月20日(金)春分の日、22日(日)午前

8時30分～正午、午後1時～4時30分

場所 ビュークリンおくえつ

その他 受け入れ日は混雑が予想されるので、少量のごみはごみステーションへ出してください

問 大野・勝山地区広域行政事務組合

(☎66・6690)

施設の営業時間と休館日の変更

4月1日(日)から、各施設の営業時間と休館日を次の通り変更します。

うらら館

営業時間

- ・3月～11月：正午～午後9時
- ・12月～2月：正午～午後7時
- ※12月31日、1月2日、3日は、午後5時まで

休館日 日(祝日の場合はその翌日)、1月1日、施設の点検整備期間

問 観光交流課 (☎64・4817)

あつぼんど(プール施設のみ)

営業時間 午前10時～午後7時

※風呂や食事処、その他館内設備の営業時間は変わりません

問 健康長寿課 (☎65・7333)

歴史博物館

休館日 日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月27日～1月4日)

問 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)

生活の悩み、一人で抱え込まずに相談してください

生活のことで悩みや不安がある人は、「ぶらっと」に相談してください。相談は無料で、生活に困っている人への食料支援も行っています。

日時 平日午前8時30分～午後5時

場所 天神町3-24

内容 生活に関する相談、就労支援、食料支援

(相談例)

- ・家計のやりくりに困っている
- ・収入を得たいが仕事が見つからない
- ・家族や知り合いに引きこもりの状態にある人がいる など

その他 来所や電話、電子メールで相談に対応します

問 市自立相談支援センター「ぶらっと」相談者専用フリーダイヤル

(☎0120・932・763)

電子メール flat@oonofukushikai.jp

コミュニティ助成事業で中村町区公民館を修繕しました

コミュニティセンター助成事業は、(一財)自治総合センターが宝くじの収益金を活用し、集会所の新設や整備などを通じて、住民福祉の向上を図る助成事業です。

この助成を受け、中村町区が中村町公民館の大規模修繕を行いました。これに

広告



より、地域コミュニティ活動のさらなる活性化が期待されます。

☎ 地域文化課 (64・4834)



募集



予備自衛官補・一般幹部候補生募集

予備自衛官補募集

採用試験日 ウェブ試験：4月12日(日)、13日(月)

□ 述・身体検査など：4月18日(土)
対象 一般：18歳以上52歳未満の人

技能：18歳以上で、保有する技能に応じ53歳～55歳未満の人

受付期限 3月30日(月)

一般幹部候補生募集(令和9年春入校)

1次試験日 4月11日(土)または12日(日)

対象 大学卒：20歳以上26歳未満の人
大学院卒：22歳以上28歳未満の人

※大学卒、大学院卒

ともに見込み含む

受付期間 3月1日

☎ 4月3日(金)



▲詳しくはこちら

☎ 自衛隊大野地域事務所

(65・6325)

NHK「つぼん縦断」こころ旅」エピソード募集

NHKのBSプレミアム4K・BSで放送中の「つぼん縦断こころ旅」は、視聴者の手紙で旅のルートを決める番組で、今春は福井県を含む9県が旅の舞台になります。「人生を変えた忘れられない場所」「ずっと残したい故郷の風景」など、皆さんの思い出の風景やエピソードを募集します。

福井県が舞台の放送予定日 5月25日

☎ 29日(金)

内容 番組で紹介する「思い出の場所や風景」に関する手紙募集

応募方法 住所、氏名、年齢、性別、連絡先、思い出の場所・風景、その場所にまつわるエピソードを記入し、次のいずれかの方法で申し込む

- ・ 番組ホームページから投稿
- ・ FAX (03・3465・1327)
- ・ はがきか封書で送付 (〒150-8001)

「こころ旅」係 ※住所不要

応募締切 4月6日(月)必着

☎ NHKふれあいセンター

(050・3786・5000)



▲詳しくはこちら

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原)	先着	随時	光明寺福祉会 (65・7132)
	コーポめいりん(明倫町)			
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町)	先着	随時	交通住宅まちづくり課 (64・4815)
	西二番町家住宅(明倫町)			

※家賃は収入に応じて変動します
※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(64・4825)

証明書発行窓口延長

延長日時 毎週困午後5時15分～7時
窓口 市民生活・統計課(市役所1階②③番窓口)

マイナンバーカード窓口延長・休日交付

完全予約制(☎64・4246)
 ※予約がない人の手続きは受け付けできません

	日程	時間
窓口延長	毎週困	午後5時15分～7時
休日交付	14日☒ 15日☒	午前9時～正午

納期限



種類	納期限
固定資産税	3月2日☒
国民健康保険税	3月2日☒
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	3月2日☒



広報アンケート

回答者に
プレゼント有!

皆さんの声を紙面に反映し、より良い広報紙にするため、ご意見をお寄せください。回答者の中から抽選で5人にCOCOノアートプレイスの入場無料券をプレゼントします。

- Q1 今月号で良かった内容や写真があれば教えてください
 Q2 取り上げてほしい内容や企画、風景があれば教えてください

回答方法

アンケートの回答、住所、氏名、年齢を専用フォームかはがきで回答

☎ 秘書広報室(☎64・4825) 〒912-8666(住所は書かなくても届く)



市民のうごき

令和8年2月1日現在(前月比)

世帯数	1万1542世帯(±0世帯)
人口	2万9143人(-45人)
〈男〉	1万3940人(-29人)
〈女〉	1万5203人(-16人)

◆1月中の内訳

転入 53人 出生 9人
 転出 56人 死亡 51人

「みんなの情報掲示板」に情報を掲載しませんか?
 申込方法など詳しくはホームページを確認してください。
 ☎ 秘書広報室
 (☎64・4825)

 ▲詳しくはこちら

☎ 090・8969・5486
 場所 結とぴあ
 日時 3月10日(凶)午前10時～午後0時30分
 内容 相続、遺言、各種許認可申請などに関する相談
 ☎ 県行政書士会大野支部 古嶋さん

行政書士による無料相談会

相続や遺言、営業や農地など行政への許認可申請、外国人に関する事など、身近な困り事の相談に応じます。問題解決の第一歩は相談からです。予約は不要ですので、気軽に相談してください。

みんなの情報掲示板

広告

広告



みんなで歩いた！市民3000人の大検証！！

ヘルスウォーキングプログラム成果報告&講演会

ヘルスウォーキングプログラムの成果を分かりやすく紹介します。講演会のほか、今後の健康づくりに役立つ「フレイルチェック」体験や体にやさしい「里いもスイーツ」の試食なども行います。気軽に参加してください。

日時 3月22日(日)午後1時30分～
3時30分(午後1時受け付け開始)

場所 結とぴあ

内容

- ・年間歩数上位者の表彰
- ・ヘルスウォーキングプログラムの成果報告と講演会(講師：筑波大学大学院人間総合科学学術院教授 久野譜也さん)
- ・フレイルチェック体験、パネル展示、里いもスイーツの試食など

定員 150人(先着)

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込締切 3月18日(日)

その他 参加者には粗品を進呈します

☎ 健康長寿課
(☎65・7333)



▲申し込みはこちら

異動や転職の時期に、心のケアを

3分でできる職場のストレスセルフチェック

3月は異動や転職などを控え、心身の不調が起こりやすい時期です。3分でできるストレスチェックで、自身の心と向き合ってみましょう。

☎ 健康長寿課 (☎65・7333)



▲チェックはこちら

健康プラスデー

3日(日)午前9時～正午
保健センター(結とぴあ内)



▲詳しくはこちら

健康栄養相談

(要予約 ☎65・7333)

3日(日)午前10時～11時30分
保健センター(結とぴあ内)

幼児健康診査

【1歳半児】 24日(日)午後1時10分～1時30分

保健センター(結とぴあ内)

【3歳児】 25日(日)午後1時10分～1時30分

保健センター(結とぴあ内)

後期高齢者医療新規加入者説明会

25日(日)午前9時30分～10時30分
結とぴあ

休日急患診療所

【診療科目】 小児科(日・祝日のみ)・内科・外科

【診療日時】 日(7・14・21・28日)：午後1時～5時、午後6時～9時
日・祝日(1・8・15・20・22・29日)：午前9時～正午、午後1時～9時

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか？



介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

●結のカフェ

日時 8日(日)午前9時30分～正午

場所 大野きらめき

内容 ケーキバイキング～簡単に作れるおやつの食べ比べ～

講師 松田えりさん

持ち物 筆記用具

定員 15人(先着)

参加料 100円

申込方法 電話で申し込む

申込締切 6日(日)

☎ 県民せいきょう大野きらめき
(☎66・1211)

●心むすびカフェ

日時 12日(日)午後0時30分～3時

場所 ショッピングモールV i o

内容 春の書き初め会 ～予防ミニ講座：字を書く、日記をつける効果～

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

●やわらぎカフェ

日時 22日(日)午後1時30分～3時45分

場所 大野和光園

内容 令和7年度を振り返りましょう

参加料 100円

☎ 大野和光園 (☎66・6660)

●オレンジカフェ

日時 27日(日)午後1時30分～3時30分

場所 和が家

※送迎可、☎69・1108に連絡してください

内容 楽しくからだを動かしましょう

講師 しにあーず

定員 15人(先着)

参加料 100円

申込締切 23日(日)

☎ 和が家 (☎69・1108)



おとしょちゃん便り

図書館の新着図書
一覧はこちら▶



新着案内

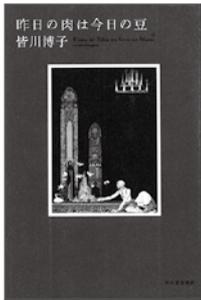
一般図書



図解 眠れなくなるほど面白い 絶滅動物の話

日本文芸社

「絶滅は、“今をどう生きるか”を私たちに問いかけてくる地球からのメッセージ」という視点で生き物の絶滅を原因別に説明しています。かつて人間は環境を壊す存在であるといわれてきました。各章のコラムには、さまざまな分野から環境を守る取り組みが紹介されています。



昨日の肉は今日の豆

皆川博子／著
河出書房新社

昨年旭日中綬章を受章した著者の、平成22年以降の短篇、詩歌を集めた最新刊です。表題になっている作品では、感染症の混乱が描かれ、現代の情報社会に取り残され、介護をしながら独り生きていく女性が描かれています。

児童図書



感じてみよう時間の長さ

レイチェル・ウィリアムズ／文
レオニー・ロード／絵
竹内さなみ／訳
ほるぷ出版

1分は心臓が60回から100回動く時間、8分は太陽からの光が地球に届く時間、1年はリンゴの実がなる時間というように、100年までの時間にどんなことが起きるのかを、自然や生きものの変化を例に挙げて紹介しています。



まわるおすし屋さん

藤重ヒカル／作
福音館書店

山の祭りには、毎年動物たちが店を出したり出し物をしたりします。今年、猿たちは食べ物屋さんをすることになりました。猿は人間に化けて町へ行く狐に、今はやりの店を教えてください。狐が教えてくれたのは、「まわるおすし屋さん」です。猿たちの準備が始まります。どんな店になるでしょう。

図書館からのお知らせ

春のわくわく読書まつり

日時 3月8日(日)～28日(土)

場所 図書館

内容 期間中、本を5冊借りるごとに「つかみどりガチャ」に1回挑戦できます。

子ども向け・大人向けの景品を用意しています

※景品がなくなり次第終了
☎ 図書館 (☎65・5500)



3月の催し

頭シャキーン&いきいき

OH! 脳音読会

3日(火)午前10時30分～11時30分

0・1・2だっこでぎゅ

0歳から2歳までの親子で、わらべ歌と絵本を楽しみます

28日(土)

【0歳組】午前10時30分～10時50分

【1、2歳組】午前11時～11時30分

自然あそび

21日(土)午後2時30分～3時30分

絵本の部屋

絵本の勉強会です

24日(火)午前10時～正午

こころのおやつのじかん

絵本の読み聞かせをします

【土開催】7日、14日、28日午後2時30分～3時

【日開催】1日、22日、29日午前10時30分～11時

うきうき! ボードゲームくらぶ

21日(土)午前10時30分～11時30分

おはなし会

28日(土)午後3時～3時30分



おおの 子育て つうしん

子育て支援センターの行事予定



子育て支援センターは、妊娠中の人や0歳から就学前までのお子さんとおうちの人が気軽に集い交流できる場です。

開所時間 毎週月は『ゆっくりマンデー』
お昼を開放し、1日を通して(午前9時～午後4時)利用できます(祝日の場合は翌日)
毎週火～金：午前9時～正午、午後1時30分～4時(祝日を除く)
毎月第1・3土 午前9時～正午(変更になる場合あり)
問 地域子育て支援センター(結とびあ内) ☎65・7188 FAX65・6463
Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

今月の主な行事

【ままヨガ】※要予約

日時 10日火午前11時～11時30分

講師 ヨガ講師 飛石めぐみさん

*ままヨガ終了後、11時30分から正午まで「楽しくおしゃべりタイム」を開催します。お茶を飲みながらお話ししましょう!

【親子リトミック】※要予約

日時 12日木午前11時～11時30分

講師 ピアノ講師 山本ちひろさん

【誕生会】※要予約

日時 16日土午前11時～11時30分

内容 3月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんをみんなで祝いましょう

【はさみでちよきちよき】※要予約

日時 23日月①午前9時～②午前10時～③午前11時～
④午後2時～(全4回、各回7人程度)

内容 イースターの制作

*行事がない日の毎週月・火は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市ホームページからも見られます

育児相談

子育てに関する悩みや分からないことを気軽に相談してください。

日時 毎週月～金午前9時～午後4時

場所 地域子育て支援センター(結とびあ内)

相談方法 来所、電話、電子メール、LINE、Zoom

※相談には予約がおすすめです

予約方法 市公式LINEメニューから各種相談をタップし、子育て相談を選択、または電話で申し込む



▲予約は市公式LINEから

PICK UP

子どもの歯を守る五つのポイント

虫歯は、毎日の生活習慣を少し見直すことで予防できます。体の健康は、歯の健康から。子どもの歯を守るため、家族みんなで虫歯予防に取り組みましょう。

虫歯予防のポイント

①おやつは「時間を決めて」食べる

グミや飴など長く口の中に残るおやつは要注意

②普段の飲み物は「お茶」か「水」に

ジュースや乳酸菌飲料などの甘い飲み物は、控えめにしましょう

③仕上げ磨きは「10歳ごろ」まで

④年齢に合った「フッ素入り歯磨き剤」を使用

⑤家族みんなで定期的に歯科健診を受ける

定期的なフッ素塗布が虫歯予防に効果的です





ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10時～午後6時)

【定休日】11日☎…V i o定休日

31日☎…ちっく・たっく休業(年度末作業のため) ☎ 66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

ママリフレッシュ講座～ツボを知ってリフレッシュ!

※要予約・限定8組

日時 2日☎午前10時30分～11時30分

講師 アロマセラピスト 辻小百合さん

持ち物 タオル、水(デトックス効果のため)

子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

※要予約。母子手帳を持参してください

日時 17日☎午前10時～11時30分

講師 福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「アロマで一息 ルームフレッシュナー作り」

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、言葉や発達などが気掛かりなお子さんの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時 随時開催 午前9時～午後5時

♥子どものからだどころ専門医による相談(要申込)

月1回 希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター
(結とぴあ内 ☎65・8535)



▲詳しくはこちら

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業



ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 7日☎、14日☎、21日☎午前9時30分～11時30分

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

申込方法 こども支援課(結とぴあ1階①番窓口)へ申請書を持参か郵送で提出する。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります

☎ こども支援課(☎64・5533)

市母子寡婦福祉連合会

(☎090・9766・0372)



▲申請書はこちら



おおの天空パーク
OSORA
おそら

イベント
情報

日時 3月28日☎午前10時～11時

テーマ ミライの大野のまちをつくろう!

【お願い】来館時は住所の分かる身分証や利用証(二次元コード)を受付で提示してください

☎ おおの天空パークOSORA
(☎64・5109)※毎週☎休館
(☎が祝日の場合は開館)



▲申し込み方法など
詳しくはこちら

保育所・認定こども園 開放日 (未就園児)

保育所や認定こども園にまだ入園していないお子さんが対象です。日程や内容など詳しくはホームページを確認してください。

☎ こども支援課(☎64・5140)



▲詳しくはこちら

3月の各種相談日



種類	相談名	要予約	開催日	時間	会場	問い合わせ先
保健関係	育児不安解消サポート事業 (お日さま広場)	○	19日	午前10時～ 11時30分	大野市地域 子育て支援 センター	☎66・2076 (奥越健康福祉センター)
	心の健康相談	○	4・18日	午後2時～4時	奥越健康福 祉センター	
	エイズ相談検査、B型・C型肝炎 相談検査、性感感染症相談検査	○	3・17日	午前9時～11時		
	女性相談		毎週火曜(金)	午前9時～午後4時 (金は正午まで)		
	補聴器相談		16日	午前10時～正午	結とぴあ	☎64・5142 (福祉課)
	ストレス相談	○	12日	午後2時～4時		
法律関係	人権相談・行政相談		5・19日	午後1時30分～ 3時30分	結とぴあ	☎64・4820 (総務課)
	無料登記相談		11日	午後1時30分～4時		
	法律相談	○	12・26日	午後1時～4時	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)
中小企業相談 (商工業に関する相談)	経営(工業)相談	○	9日	午後1時～4時	大野商工会 議所	☎66・1230 (大野商工会議所) ※相談日の前日までに 予約してください
	労働相談	○	10日	午後1時～4時		
	金融相談(日本政策金融公庫・ 国民生活事業)	○	13日	午後1時～3時		
	法律相談	○	19日	午後1時～4時		
	税務相談	○	23日	午後1時～4時		
	司法書士相談	○	18日	午後1時～4時		
	夜間相談	○	5・19日	午後5時～8時		
	和泉地区相談	○	11日	午前10時～ 午後3時	和泉ふれあ い会館	
その他	結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)		4・11・ 18・28日	午後1時30分～ 3時30分	結とぴあ	☎64・5533 (こども支援課)
	年金相談	○	26日	午前10時～ 午後3時	大野商工会 議所	☎0776・23・4518 (福井年金事務所)
	臨床心理士による教育相談	○	5・12・ 19日	午後1時～5時	青少年教育 センター	☎66・7717 (青少年教育センター)
	心配ごと相談		26日	午前9時～正午	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)

3月の施設休館日



施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	20日
図書館	2・9・15・16・20・23・ 30日
本願清水イトヨの里	2・9・16・23・24・30日
水のがっこう	2・9・16・23・24・30日
歴史博物館	なし
民俗資料館	2・9・16・23・24・30日
越前大野城	冬季休館(～3/31)
くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ	2・9・16・23・30日
HOROSSA!	12月～令和8年3月は予約の み受け付け 2・9・16・23・30日
武家屋敷旧内山家	3・10・17・24・31日

施設名	休館日
武家屋敷旧田村家	3・10・17・24・31日
文化会館	2・9・16・23・30日
COCONOアートプレイス	2・9・16・23・24・30日
B & G海洋センター	2・9・16・21・23・30日
エキサイト広場	4・11・18・21・25日
あっ宝んど	10日
うらら館	2・9・16・23・30日
平成の湯	3・4・10・11・17・18・ 24・25・31日
結とぴあ(有終会館)	なし
おおの天空パークOSORA	2・9・16・23・30日



ふるさと大野

昔今物語



初めての乗合バス(大正頃撮影)

馬車や人力車が主な交通手段の中、大野に初めて自動車走ったのは大正12年で、その後「加藤バス」が乗合自動車の営業を始めました。

(提供：上庄公民館)



婚礼用の道具運び(昭和40年頃撮影)

嫁入り道具を婚家まで運ぶことを「道具運び」「道具入れ」と呼び、婚姻の儀礼の一環として重要視されていました。一般的に輿入れする前日や当日の午前中までに済ませました。

(提供者：田中道子さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

おおのっ子

VOICE

高校最後のコンクールで自分らしく歌えた

谷るいさん 大野高校3年

中学2年生の時に声楽を始め、5年連続で「日本クラシック音楽コンクール」に出場しています。今大会では、声楽部門・高校女子の部で第2位*という結果をいただきました。

昨年は体調を崩し、思うように歌えない時期がありましたが、「高校最後の大会」を意識し、これまでの練習の成果を信じてステージに立ちました。

今回は、オペラ「連隊の娘」の aria「さようなら」1曲に絞って挑戦しました。2年前から練習してきた一番自信を持って歌える曲です。前向きな気持ちで歌えたことが、思い描いていた演奏につながり、技術面だけでなく精神面でも多くの学びがありました。

3月には、横浜みなとみらいホールで行われる入賞者披露演奏会で、オーケストラをバックに歌います。初めての経験ですが不安よりも楽しみの気持ちが上回っています。これまでの経験を大切に、大学でも声楽を続けていきたいです。

*第1位は該当者がなく、谷さんの第2位が同部門の最高位



おおのっ子VOICEに参加しませんか？

高校生以下の市民で掲載を希望する人を募集します。内容は夢や目標、頑張っていることなどです。ささいなことでも構いません。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825

稽古で育つ調和の心

愛結会 奥越道場

「愛結会 奥越道場」は、令和6年9月に開設された奥越唯一の合気道道場です。活動を始めてから約1年半が経過し、稽古を重ねる中で一人一人の成長や変化が、道場の活気を生み出しています。



奥越に生まれた合気道の場

奥越道場は、越前市を拠点に活動する合気道道場「愛結会」の野村直美師範が、「奥越でも合気道ができる場を設けたい」との思いから立ち上げたものです。現在は子どもクラスと一般クラスの計25人が、週1、2回の稽古に励んでいます。

野村師範は「ほとんどの人が初心者から始めていますが、奥越の皆さんはともにも真面目で熱心。技や受け身の動きを見ると、成長がはつきり分かります」と、手応えを語ります。

調和を大切にする武道

「和の武道」と呼ばれる合気道の特徴は、試合がなく、勝敗を争わないこと。相手の力の流れに合わせて技をかけ、受け身によって身を守り、相手と調和しながら動くことを大切にします。

野村師範は「体力や筋力に頼らないので、老若男女を問わず自分のペースで続けられる点も、合気道の魅力と話します。

道場に通う下庄小学校6年の小林紗季さんは、「合気道は、勝敗を競わないところが自分に合っていると思います。もっと稽古を頑張りたいです」と目標を語ります。

広がる合気道の精神

野村師範は、特に子どもたちの成長を感じているといいます。礼儀作法や他者への思いやりの心が自然と身に付き、技も上達し、初心者として始めた門下生が、周囲を支える存在へと成長していることに目を細めます。

下庄小学校6年の齊藤芽依さんは、「相手の力を使って投げるのが楽しい。体力や体幹が鍛えられたと感じます」と話し、稽古を通じた変化を感じています。

野村師範は、奥越道場開設からの1年半を振り返り、「楽しいから来るから上達する」「上達するから、また稽古したくなる」という良い循環が道場に生まれています。今後も、学び合いながら成長できる場として、地域に根付いた活動を続けていきたいです」と意気込みを語ってくれました。

●会員募集中

初心者でも大丈夫です。一緒に合気道を始めませんか。

愛結会 野村師範

☎0900・7081・6021



▲相手の力を生かした投げ技の稽古

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

☎64・4825

主将として学んだ、日々の姿勢

川瀬 聖幸さん きよゆき
中津川出身

陽明中学校卒業後、福島県の強豪・学校法人石川高校（学法石川）で3年間陸上に取り組んだ川瀬さん。主将として64人の部員を練習や日常で支え続け、最後はチームの全国高校駅伝大会優勝という結果につながりました。高校で得た経験や大野の後輩たちへの思いを聞いてみました。

学法石川を選んだ理由は

進学を考えた高校の候補は県内外に複数ありましたが、学法石川の陸上部を見学した際に感じた活気に刺激を受け、「ここで都大路^{みやちおうじ}優勝に挑戦したい」と思いました。大野を離れることへの不安以上に、楽しみな気持ちの方が大きかったです。

※全国高校駅伝大会の通称

練習やチームの雰囲気は

朝は9時、午後は14時、合宿の時は1日40時を走るなど、練習は厳しかったです。そうした日々を重ねる中で、県大会の中長距離種目で入賞することができ、練習の成果を実感しました。

練習中は声を掛け合い、遅れそうな仲間がいれば背中を押して励まし合っていました。陸上は個人競技ですが、学法石川では日々の練習が団体競技のようで、仲間と支え合う伝統がチーム全体の力になっていました。

主将として大変だったことは

思うような結果が出ない時には、「強豪校の主将を務めているのか」と悩みました。その分、走りや言葉だけでなく、生活態度や練習へ真剣に取り組む姿勢で示そうと意識してきました。

一人一人個性の異なる部員に対し、「どんな声掛けが適切か」

「どうすればチームが一つになるか」を常に考えていました。仲間に厳しいことを言うのを避けていた時期もありましたが、チームの成長のためには、時には嫌われ役になる覚悟も必要だと学びました。

チームが全国高校駅伝で優勝できたときは、「主将を務めて良かった」と心から思いました。指導者の先生から「よく頑張ったな」と声を掛けてもらい、これまで積み重ねてきた努力が報われたように感じました。

結果だけでなく、仲間のために考え、行動する大切さを学べたことが、何よりの財産です。

大野の後輩へ伝えたいことは

目標や信念を持つことを大切にしてほしいです。思うように結果が出ないこともあると思いますが、努力の過程は必ず今後の糧になります。支えてくださる方々への感謝を忘れずに、最後まで自分を信じて目標に向かって努力を積み重ねてください。応援しています。



▲福島県の大会で力走する川瀬さん

「市民のページ」に参加しませんか？

大野市で頑張っている人、グループを募集します。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825

広告

広告

広告



温かいご寄付・ご寄贈 ありがとうございます

【左】1月23日、JA福井県大野支店から段ボールベッド50個を寄贈いただきました。段ボールベッドは工具を使わずに組み立てることができ、災害時に避難所生活の環境改善に役立ちます。

【右】1月29日、ニチコン株式会社から大野市地下水保全基金へ100万円の寄付をいただきました。同社からの寄付は基金設立後26回目、総額3500万円となりました。いただいた寄付金は、地下水の保全に関する啓発や調査研究、かん養事業などに活用します。



1/18 笑って滑って雪まみれ さかだに雪まつり

第12回さかだに雪まつりが、スターランドさかだにとソラトダイチで開催され、家族連れを中心に多くの来場者が訪れました。

スノーシュー体験、雪だるま作りなどの多彩な企画が行われ、特に巨大雪のすべり台には多くの子どもが集まり、歓声が上がっていました。

阪谷の食材を使った無料のふるまい鍋やそばなどの飲食販売も行われ、来場者が阪谷の冬の一日を満喫していました。



1/31 安全第一の雪下ろし 座学と実技で学ぶ

安全な屋根雪下ろしを学ぶ講習会を結びぴあで開催し、市民ら12人が参加しました。講師に、NPO法人中越防災フロンティア理事で国の克雪体制づくりアドバイザーも務める木村浩和さんを招き、座学では「屋根からの転落防止には安全带、ロープ、アンカーの3点が重要」と説明がありました。

座学の後、参加者は雪が積もった高さ約6mの屋根に上り、ロープをアンカーに固定して安全を確保する方法を体験。参加者は「実践的なことを学べた。今後の屋根雪下ろしに生かしたい」と話していました。



1/20 世界が認めた大野の米 通算10回目の受賞

森目の農家・松田雅之さんが、「第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」の都道府県代表・海外地域代表お米選手権で特別優秀賞を受賞しました。受賞した品種は「姫ごのみ」で、国内外から5000点以上が出品される大会の中で高い評価を受けました。松田さんはこれまでに金賞4回、特別優秀賞6回を受賞しており、今回で通算10回目の受賞となりました。

松田さんは「受賞を励みに、これからもおいしい米作りに取り組みたい」と話していました。



2/7 書で表す大野の冬 前田鎌利さん披露

COCONOアートプレイスで、書家・前田鎌利さんによるトーク&ライブパフォーマンスが行われました。

前田さんは、書は文字だけでなく、余白や時間の流れも味わう芸術と紹介。開催中の企画展のテーマ「ETERNAL(永遠)」について触れ、人が何を大切に生きてきたのかを見つめ直すきっかけにしてほしいと語りました。

ライブパフォーマンスでは、大野の冬をイメージした「雪」の一字が披露され、来場者は筆の音や動きを間近で感じ、書の世界に引き込まれていました。



2/3 受け継ぐ信仰と物語 おおの遺産 1件追加

次世代に継承したい伝統文化を登録する「おおの遺産」に、新町区の「あぶらや地蔵尊御例祭」を新たに認証しました。学びの里「めいりん」で認証書交付式を行い、同区を代表して加藤輝博さんが久保俊岳教育長から認証書を受け取りました。

御例祭は、豪商「あぶらや与八」の娘を弔うために祭られた地蔵尊を、地区の守護として祭る行事で、炒り豆を供えると歯痛が治まるとの言い伝えもあります。

今回の登録でおおの遺産は計29件となりました。



2/14 高校生の視点で描く 大野のまちづくり

高校生が地域活性化策を提案する「わたしが未来の市長プロジェクト」発表会が結とびあで開催されました。大野高校1年生31グループのうち校内選考を通過した4グループが発表しました。

七間通りの活性化をテーマにしたグループは、菓子店を巡る企画やキャッシュレス決済を活用したアプリ開発などを提案し、最優秀賞に選ばれました。このほか、ホテルを守る環境イベントや公共交通の利便性向上、MV(ミュージックビデオ)撮影促進策など、若者らしい柔軟な発想が生かされた提案が発表されました。



2/6 大野で育つサーモン 児童が学び味わう

宝慶寺で養殖されている「ふくい名水サーモン」を学ぶ授業が有終西小学校で行われ、6年生20人が受講しました。

福井中央魚市(株)の花木圭太さんが講師を務め、施設では水槽10面で約10万匹を育てていることや、豊富な清流で育てることで臭みのない身になることなどを説明しました。児童からは、「出荷量の多い時期は」「生育で工夫している点は」といった質問が出るなど、熱心に学ぶ姿が見られました。

この日は給食でふくい名水サーモンのフライが提供され、地元の恵みをおいしく味わいました。

大野市出身・中村悠平選手をみんなで応援しよう!

「2026ワールドベースボールクラシック」 ホームタウンヒーロー・パブリックビューイング



©ヤクルト球団

「2026ワールドベースボールクラシック」の開催に合わせて、日本代表戦のパブリックビューイングを実施します。本市出身で日本代表メンバーの中村悠平選手(東京ヤクルトスワローズ所属)の活躍を、みんなで応援しませんか。

区分	日時	対戦・備考
1次ラウンド	3月6日 日 午後7時～	日本対 チャイニーズ・タイペイ
	3月7日 土 午後7時～	日本対 韓国
	3月8日 日 午後7時～	日本対 オーストラリア
	3月10日 火 午後7時～	日本対 チェコ
準々決勝	3月15日 日 午前10時～	
準決勝	3月16日 月 午前9時～	いずれか1試合
	3月17日 火 午前9時～	
決勝	3月18日 水 午前9時～	

※パブリックビューイング会場は各試合開催時間の30分前に開場します
※準々決勝以降は、日本代表の試合がある場合のみ実施します

場所 エキサイト広場2階小アリーナ 参加料 無料
対象 市民(小学生以下は保護者同伴) その他 申し込み不要
定員 各回200人(先着) 囲 スポーツ推進課(☎65・5592)

主催：大野市 共催：Netflix 協力：中村悠平大野後援会

COVER - 表紙の写真 -

地元の恵み いただきます!

市シルバー人材センターの「ばあばの工房」の皆さんがスライスした大野産のサトイモが、市内の小中学校に無償で提供されました。温かな心とともに届いた地元の恵みを、有終南小学校の子どもたちは口いっぱい頬張っていました。



発行 福井県大野市

編集後記

「おおの遺産」に認証されている土布子の伊勢講。流木に見立てた大根のみそ煮を食べ、水害防止を祈願する300年以上続くことされる行事が、今も地域で営まれています。顔を合わせて大根を頬張る時間は、防災の祈りであると同時に、地域のつながりを深める場でもあります。伝統文化が、人と人を結ぶ役割も果たしていると感じる取材でした。



【トニー・ザイラーの記憶】
先月冬期五輪がイタリアで開催されましたが、開催地の一つコルティナダンペッツォの地名を聞く

とある人物が鮮明に蘇ります。その人物とは70年前に同地で開催された冬季五輪で初のアルペン三冠を達成したトニー・ザイラーです。若干20歳のオーストリア人でした▼その後ザイラーは俳優に転向し、主演した映画「白銀は招くよ」で歌った同名の主題歌は日本でもダークダックスが歌って大ヒットしました。私が小学生の頃、県内屈指の規模を誇る六呂師高原スキー場(大正13年に県内で最初にオープンしたスキー場)に拡声器から流れていたリズムカルなこの曲が今も耳に残っています。また、オーストリア人を母に持ち、天才少女バイオリンリストと謳われた鰐淵晴子と共演して話題を呼んだ映画「銀嶺の王者」を観に学校から歩いて亀山座に行った記憶もあります▼六呂師高原スキー場の最盛期であった昭和30年代後半には地元70軒余りの民宿があり、当時の広報誌「市政大野」には年末年始に関西方面から6000人余りの予約が殺到してその準備にうれしい悲鳴を上げているとの記事が掲載されています。旧大野市域にあった四つのスキー場が全て消えてしまった現在、今は昔の物語です。(風談坊)

編集 秘書広報室 ☎0779・96・4825
hisyo@city.fukui-ono.lg.jp

